

令和4（2022）年度 事業報告書

（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

特定非営利活動法人赤城自然塾

1 事業実施の成果

（1）特定非営利活動に係る事業

森づくり事業では、前橋市ぐんま緑の県民基金補助金を活用した松枯れ林地再生事業として、前橋市富士見町と三夜沢町の2つの場所で森づくりを継続して行っており、2022年度に於いても下草刈り、補植作業、防鹿ネットの保守管理を実施し、今年度から管理作業のみの実施となった。

また、赤城南麓を走る国道353号線の清掃活動は、関係する17団体40名の参加協力を得て、南麓の日（7月6日）に実施することができた。

■ 「赤城山の自然保護活動推進協議会」の構成団体の位置づけで、下記5件については、実施協力することができた。

- 1 赤城山覚満淵の自然観察会
- 2 赤城山覚満淵の環境保全活動
- 3 赤城山覚満淵の開花調査・環境調査

*花ごよみの作成と寄付金受領については、赤城自然塾「覚満淵花ごよみ事業」にて継続。

- 4 赤城山覚満淵の鹿侵入防止柵管理
- 5 TOYOTA SOCIAL FES 117名参加

また、「赤城山エコツーリズム推進協議会」、「あかぎ団森づくりの会」に於いても協力事業として実施することができた。

2 事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

添付資料：3-1

3 会議開催に関する事項

（1）総会

令和4（2022）年6月8日 令和4（2022）年度総会を前橋市大胡支所会議室にて開催

（2）理事会

令和4年（2022）3月8日 理事会を前橋市大胡支所会議室にて開催

令和5年（2023）5月22日 理事会を前橋市プラザ元気21にて開催

4 その他 報告事項

(1) 関東・水と緑のネットワーク（生態系ネットワークづくり） 応募

結果：採択の連絡が入ったが辞退した。

理由：主催者の採択条件が変更となり、採択になった場合は主催者の情報誌に掲載されるのみとの理由により、ネットワークである群馬自然フォーラムと相談した結果、合意不可のため辞退となった。

(2) 令和4年度前橋市市民提案型パートナーシップ事業 応募

内容：明治初期から現在にいたる赤城山の歴史の聞き取りと記録

結果：12月6日、2月4日と2回プレゼンした結果不採択となった。

理由：パートナーシップ（協働）の具体性が不足

上記に関連し、上毛新聞社より「ぐんまヒストリー」の企画依頼相談を受け、

4月10日付の上毛新聞「ぐんまヒストリー」第1号に掲載された。

また、5月2日に上毛新聞社のネット配信で下記内容が配信された。

[Jomo-news. cp. jp/articles/-/277918](http://jomo-news.cp.jp/articles/-/277918)

赤城山の文化は魅力たっぷり！ NPOが歴史文化を体系化<ぐんまヒストリー・赤城番外編>

<生活情報ページJOMO t t>（じよもっと）